

コンビナート企業間連携の取組について

本県経済を支える瀬戸内コンビナートの国際競争力の強化を図ることを目的として、企業や関係機関で構成する「山口県コンビナート連携会議」を設置し、全県的な連携体制の構築や各地域コンビナートにおける企業間連携を進めている。

1 山口県コンビナート連携会議の開催

- (1) 日 時
平成28年5月16日(月) 13時20分～14時20分
- (2) 内 容
各地域コンビナート座長企業による取組状況報告、意見交換、今後の予定等
- (3) 出席者
山口県知事(会長)、コンビナート地域立地企業(代表9社)、中国経済産業局、金融機関、教育機関、その他関係機関
＜オブザーバー参加＞ 関係自治体、県関係部局

2 各地域の主な連携テーマ

地 域	岩国・大竹 [座長 三井化学(株)]	周 南 [座長 出光興産(株)]	宇部・山陽小野田 [座長 宇部興産(株)]
人材育成	・安全防災教育の共有化、労働災害・安全対策事例等の相互共有	・教育施設、カリキュラムに係る情報共有 ・徳山高専への化学系学科の創設	・オペレータの体験型学習施設の共同使用等 ・大学が開発する人材育成プログラムの活用 ・女性、高齢者の活躍促進
資産等の相互活用	・用役(蒸気・電力等)の相互融通	・各社設備の相互活用 ・物流効率化の検討	・資材予備品の融通
規制緩和	・具体的な要望項目の検討		
その他	・大規模地震、津波に対する危機管理体制の強化	【実現した取組】 危機管理体制に関する情報交換会を設置。対策マニュアルを相互に開示するなど連携による危機管理能力の向上に向けた取組をスタート。(H27.11)	

3 平成28年度の企業間連携の進め方について

【方針1】 3地域における連携の具体化に向けた取組の加速化

地域ごとに企業が主体となって取り組む実証事業を実施することにより、着実な具現化を図る。

※コンビナート企業間連携実証事業（県事業）による支援

【方針2】 共通するテーマの検討の深化

各地域で共通するテーマについて、地域間相互の情報共有、意見交換を行う実務レベルの会議を開催することにより、検討を深化させる。

テーマ例) ・オペレータの教育施設、カリキュラム等の共同利用
・用役、物流や資器材等の相互活用
・規制緩和の共同提案